

未来に背く40年超原発の再稼働

日本語教師

(愛知県 73)

最近、なじみの店が閉店すると何件か聞いた。理由はいずれも建物の老朽化である。鉄筋コンクリートの建物は半世紀くらいで建て替えられることが多いようだ。

原子力発電所はどうか。関西電力が福井県の高浜原発2号機を再稼働させた。運転開始からすでに47年たった施設である。一般の建物とは造りが違うだろうが、原発には老朽化や劣化を自視点検

できない部分がある。加えて使用済み核燃料の処理の仕方も決まっていない。高浜原発ではあと4年で貯蔵施設が満杯になる。使用済み燃料を県外に持って行ってもフランスに輸出しても、結局は地球の上での「たらい回し」である。

再稼働で関電の経常利益は増えるというが、経営陣の保身のためにすぎない。40年超の原発の稼働や、ましてや新規原発を計画するなど、真剣に人間の未来を考えればまったく認められない。